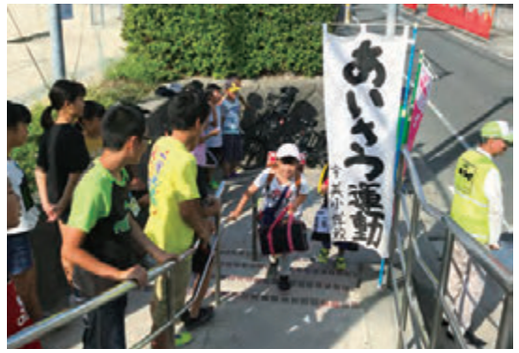


1　わたしたちの宇美町

上の写真は、宇美町を高いところから写したものです。毎日を過ごしているわたしたちの町には、いろいろな建物や道路、田畑が見えますね。

これから宇美町のことについていろいろ調べていきましょう。宇美町のようすを調べていくなかで、宇美町の特徴やすばらしさに気づくことができるといいですね。

わたしたちの宇美町

（1）宇美町の位置

方位をつかって、宇美町の位置を言い表してみましょう。

「宇美町はどこにありますか。」と聞かれたら、あなたはどう答えますか。上の地図を見て、福岡県のどのあたりにあるか、宇美町の位置の表し方を考えてみましょう。

福岡県全体から見ると、

〇福岡県の中央より、やや北西

〇県庁のある福岡市の南東

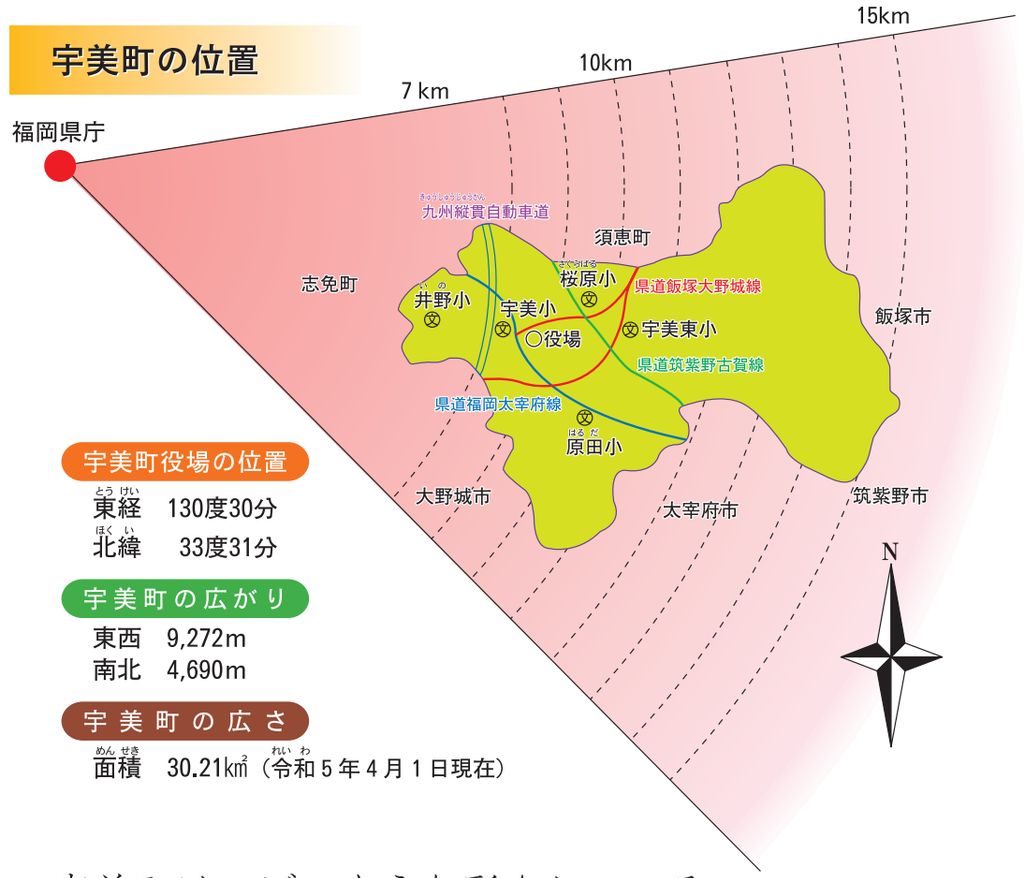
と、いえます。

地図のNは「北」の方角を表しています。

八方位

東西南北だけよりも、詳しく方位を表すことができます。

宇美町の位置



宇美町役場の位置

東経　130度30分

北緯　33度31分

宇美町の広がり

東西　9,272m

南北　4,690m

宇美町の広さ

面積　30.21㎢（令和５年４月１日現在）

宇美町は、どのような形をしているでしょうか。また、宇美町の周りにはどのような市や町がありますか。宇美町は、北の須恵町、北西の志免町、西の福岡市、大野城市、南の太宰府市、筑紫野市、東の飯塚市に囲まれています。

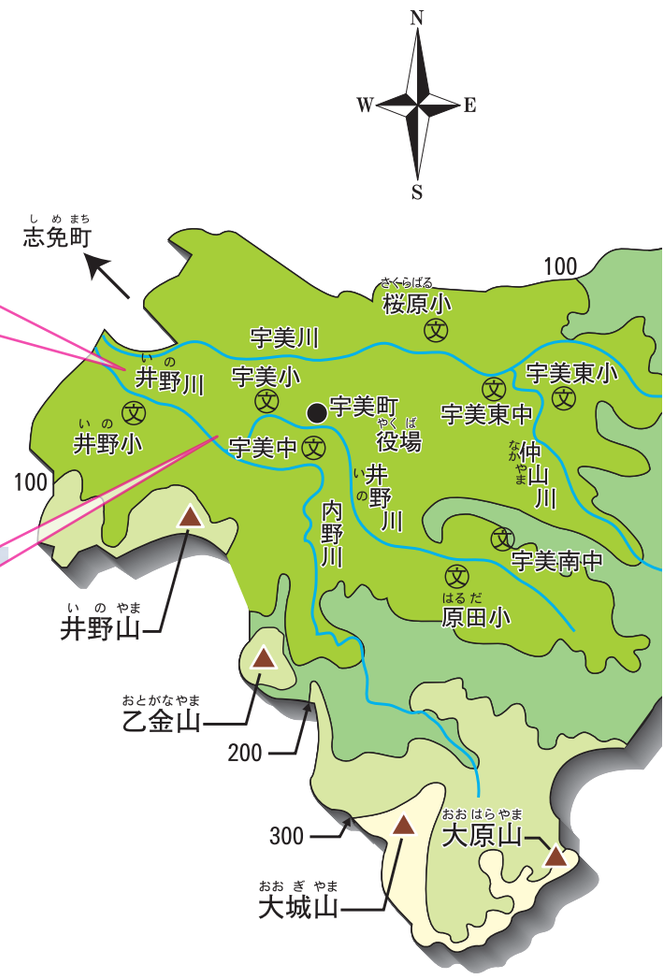
その他、川や山などの地形から見た位置の表し方もできます。いろいろな表し方を調べていきましょう。

方位磁針は、色の付いた針を北に合わせて見ます。方位磁針の北と地図上の「N」を合わせ、実際に見える風景と地図のようすを比べてみましょう。

方位磁針

田（井野）

宇美町役場前の風景



宇美町の主な山

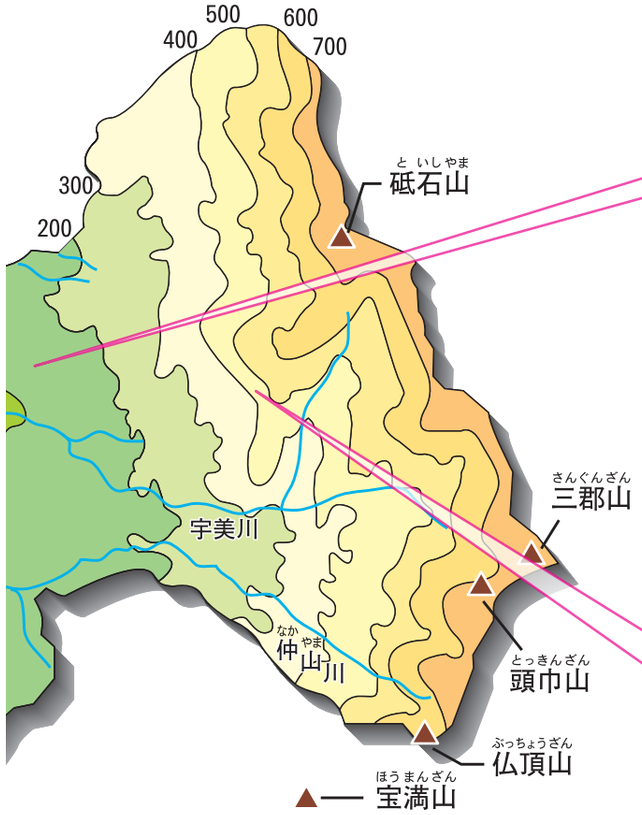
三郡山…935.9m	大城山…410.0m
頭巾山…901.0m	大原山…354.0m
仏頂山…868.7m	乙金山…263.1m
砥石山…828.0m	井野山…236.0m

地図の色づかいから、土地の高さのちがいが分かります。
（緑）➡（黄）➡（茶）
低い ——→ 高い

（2）自然のようす

①土地のようす

宇美町は、町の東側に高い山があり、志免町のある北西の方向へ平らな土地が広がっています。



田（障子岳）

昭和の森一本松公園の山道

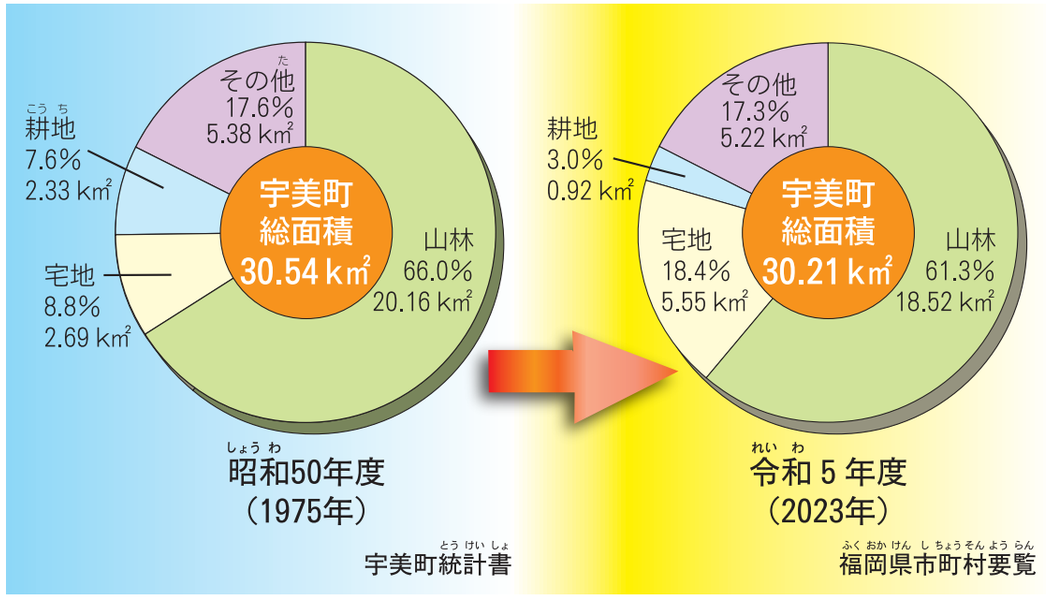
宇美町の主な川

宇美川…5,580m
井野川…4,280m
内野川…2,890m
仲山川…2,590m

おもな川は、宇美川、井野川です。この２つの川は、志免町で一つになり、福岡市東区で多々良川となって博多湾に注ぎます。

土地の高さによって、町のようすにどのような違いがあるか見比べてみましょう。

宇美町の土地利用の割合

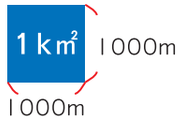


宇美町統計書　　福岡県市町村要覧

宇美町の土地の利用の割合は、どのように変化しているでしょう。グラフを比べて考えてみましょう。

１㎢の広さは？

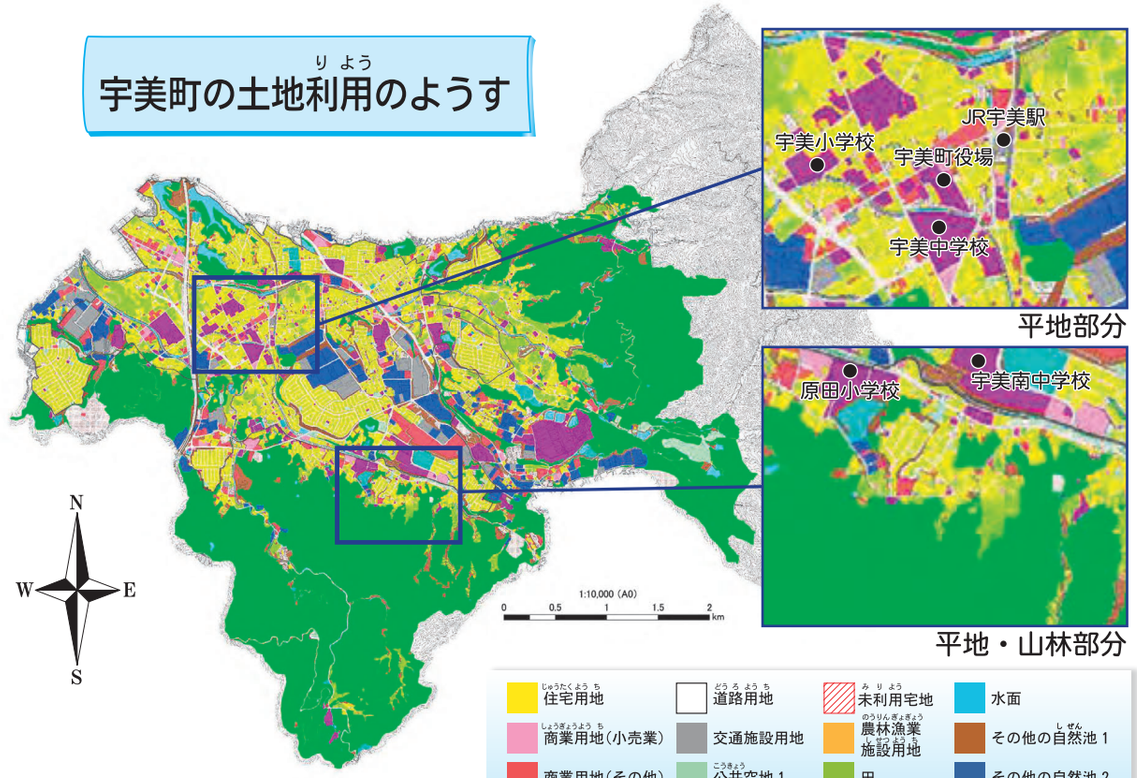
１㎢
＝1000m×1000m



宇美町の半分以上は、山林です。平らな土地は、宅地や田畑に多く利用されています。特に宅地はその面積が毎年増え続けています。

団地をつくるときなどは、豊かな森林とのバランスに気をつけながら土地利用を考える必要があります。

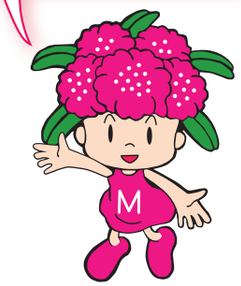
宇美町の土地利用のようす



令和５年度土地利用現況図

宇美町の平地の大部分は、宅地や田畑で、人々が多く集まっています。商店や商店街も見られます。５つの小学校や３つの中学校も、ここに含まれています。また、南側や東側は、豊かな山林です。ここには、たくさんの木が育てられていたり、キャンプ場がつくられたりしています。このように、わたしたちの生活は、宇美町の土地のようすと深いつながりがあります。

自分の校区の土地利用のようすについて、詳しく調べ、白地図にまとめてみましょう。



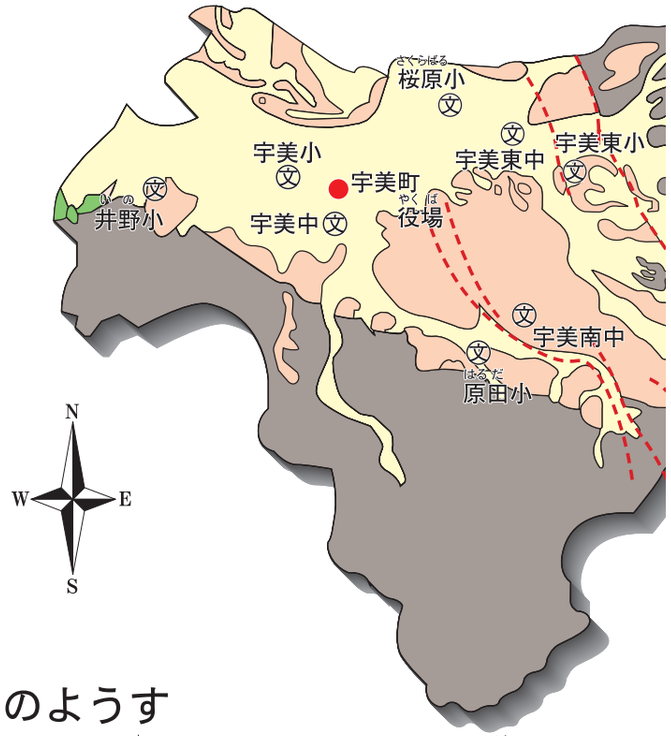
地図作りのきまり
①方位を入れる。北が上になるようにするのが基本
②使った記号や色を説明する。

たい積岩（原田上）

緑色片岩（ひばりが丘）

地　質
地球の表層をつくっている土地のようすや性質

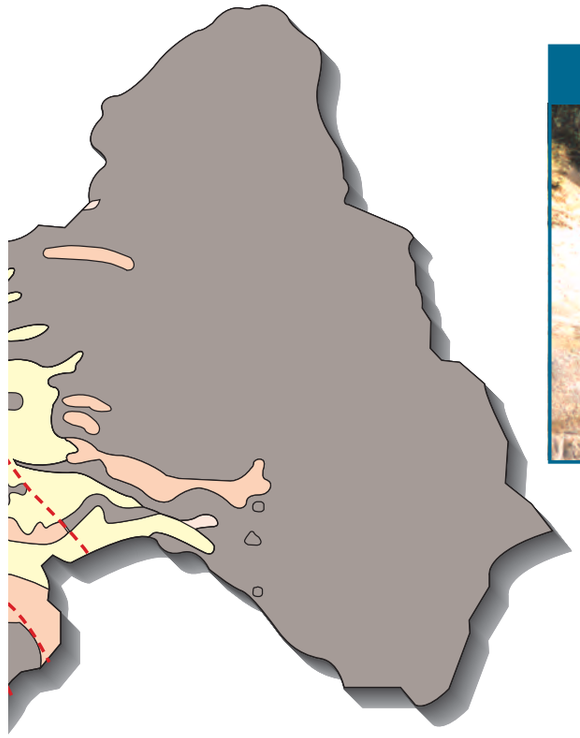
宇美町の地質のようす

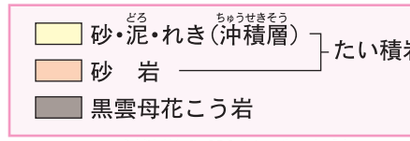


②地質のようす

宇美町の平地の部分では、川で運ばれたものが積もってできたたい積岩が多く見られます。たい積岩とは地面にある砂や小石などが水などによって運ばれ、水中または陸上に積もってできた岩石のことです。

たい積岩の中味は砂や粘土、れきなどです。川の上流・下流など場所の違いによって、粒の大きさや石の大きさ・形などが異なります。





（福岡県 表層地質図：昭和58年より作成）

三郡山や砥石山のほとんどで黒雲母を多く含んだ花こう岩がみられます。花こう岩とは地下のマグマが地表または地下で固まってできた岩石のことです。

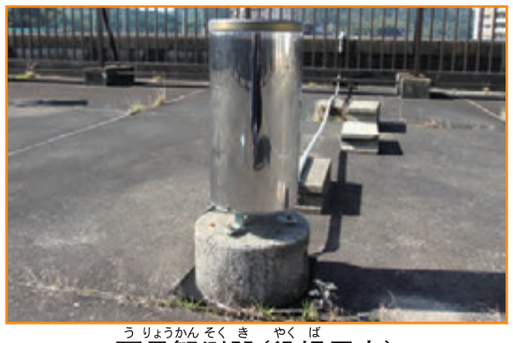
仲山やひばりが丘では緑色片岩が見られます。

また、宇美町の地下には数本の断層がはしっています。地下には石炭もあり、原田小学校区では石炭の層が現れている所もあります。

がけや地面が削りとられている所では、地面の下のようすを見ることができます。

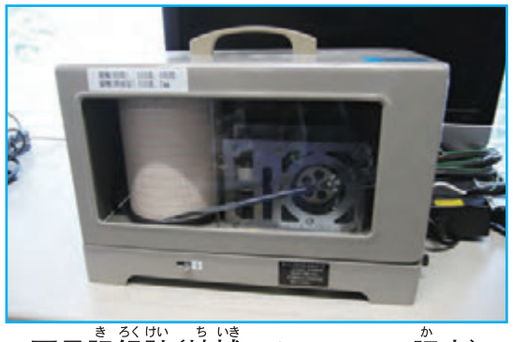
全体のようすや模様の色や手ざわりなどを調べてみましょう。

百葉箱



雨量観測器（役場屋上）

記録温湿度計



雨量記録計（地域コミュニティ課内）

③気候のようす

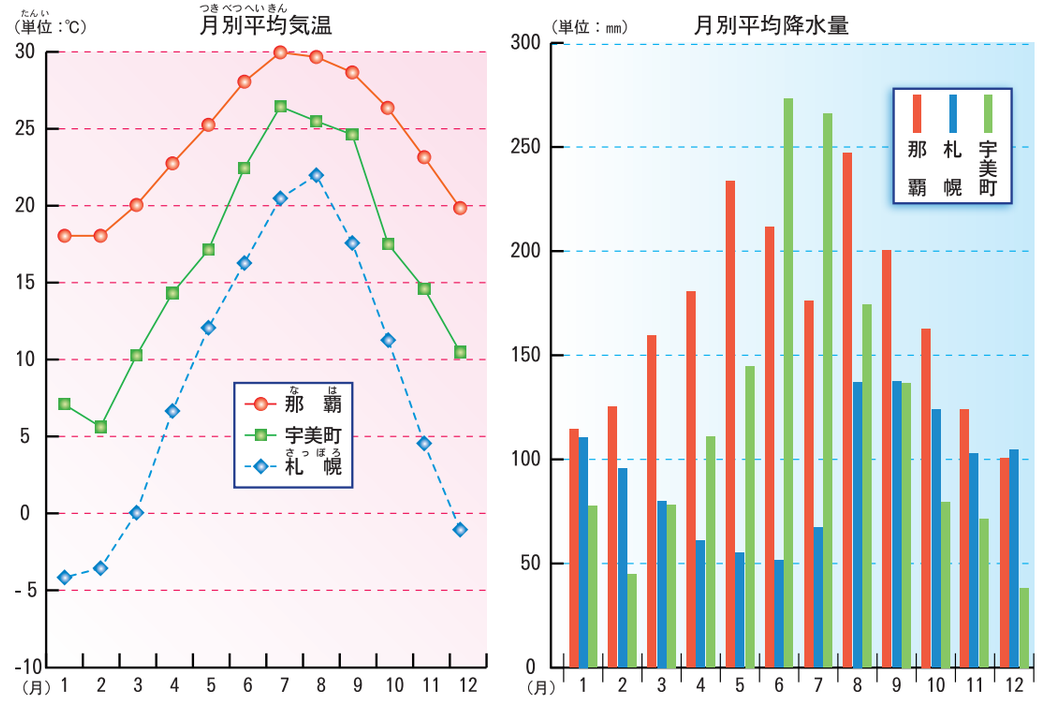
役場の屋上には雨量観測器が設置され、そのデータが記録計に送られます。

百葉箱と記録温湿度計を使って、季節ごとの気温を調べてみよう。

宇美町の気候は、温暖で冬に雪が少なく、夏に比較的雨が多い、太平洋側の気候区分になります。

宇美町では、障子岳浄水場、平松橋、役場、草ヶ谷ダムに雨の量を自動的に観測記録する装置を置いています。また、南部消防署でも、自動観測装置で気温と雨量の記録をとっています。気象台のアメダスは、福岡市博多区や太宰府市にあります。

宇美町の気温・降水量



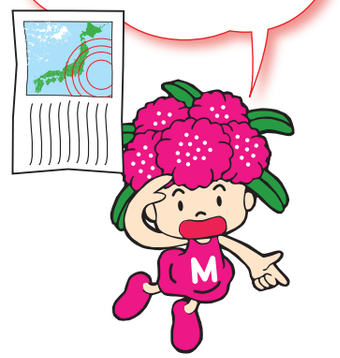
〈那覇と札幌は、1971～2000の30年間の平均値（気象庁調べ）宇美町は、1993～2002の10年間の平均値（宇美町役場調べ）〉

宇美町は、福岡市の海岸部よりも内陸にあるため、昼間は気温が高く、夜は冷えこみます。山間部では、昼と夜、夏と冬の気温の差が大きくなります。

特に、若杉山・三郡山、宝満山と四王寺山系の谷間になるショウケ越や只越付近などは、雪が積もることが多いため、道路には案内板を立てて積雪注意を呼びかけています。積雪量が多いときは、通行止めになることもあります。

上のグラフを見て、日本の北と南の地域の気候と宇美町の気候を比べてみましょう。

新聞には、天気について書いてあります。
切り取って天気の変化を調べてみましょう。

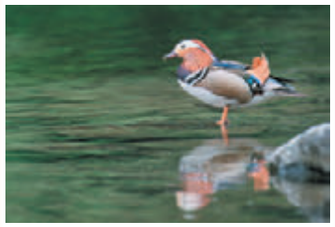


宇美町の生き物たち

鳥類

・キジバト　・マガモ
・モズ　・ツグミ
・ホオジロ　・ゴイサギ
など

カルガモ



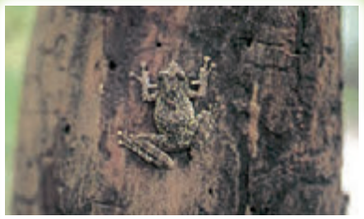
オシドリ

キジ

水中の生き物

・ギンブナ
・ヤゴ
・アメンボ
など

サワガニ



カジカガエル

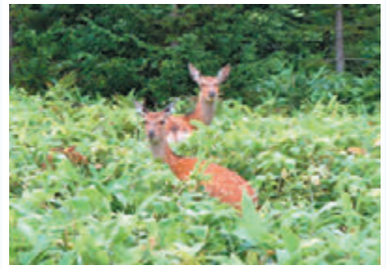
両生類

・カスミサンショウウオ
など

ほにゅう類

・ノウサギ
・イタチ
・テン
など

イノシシ



シカ

タヌキ

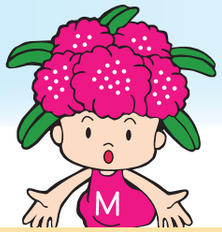
写真/兵庫県森林動物研究センター

昆虫類

ゲンジボタル

クワガタ

・カブトムシ　・クマゼミ
など



生き物を探すときの注意

- 子どもだけで川や森の中に入らないようにしましょう。
- 自然を傷つけないように、観察しましょう。

④自然と生き物のようす

宇美町の川は、上流と下流では、ずいぶんようすが違います。緑もたくさんありますが、場所によって植物のようすも違います。

川の中や緑の中には、どのような生き物が見られるでしょうか。魚や昆虫、動物などの生き物のようすを調べてみましょう。

春

宇美川河畔

夏

一本松公園（昭和の森）キャンプ場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生物ごよみ	ノダフジ開花 ツツジ ツクシシャクナゲ	ホトトギス ゲンジボタル初見	カジカ コジュケイ アジサイ 梅雨入り	サルスベリ開花 梅雨明け アブラゼミ初鳴き	ツクツクボウシ初鳴き	ススキ開花 モズ初鳴き ヒガンバナ開花

宇美川の上流の障子岳では、６月になるとたくさんのゲンジボタルが光りながら舞っているのを見ることができます。この付近は、まだ川の水もきれいでホタルの幼虫が好きなカワニナがたくさんいるからです。美しくきれいな川に住む、カワセミも見られます。

宇美町の山には、緑がたくさんあります。この山の緑の約７０％は、昔から宇美町の人々が木を植え、守り育ててきたものです。三郡の山々には今もイノシシやタヌキ、ノウサギがいます。

川がきれいになったおかげで、内野川ではホタルが見られるようになったそうだよ。

秋

三郡山

冬

河原谷の大つらら

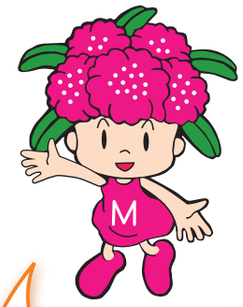
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生物ごよみ		イロハモミジの紅葉 イチョウの黄葉	初雪 初霜	河原谷の大つらら ヤブツバキ開花	ウメの開花	ソメイヨシノの開花 ツバメの初見 モンシロチョウの初見 タンポポの開花 雪の終日 ウグイスの初鳴き

また、ウグイスやメジロ、キジなどたくさんの鳥が生活しています。カシの木が多い極楽寺にはカブトムシやクワガタなどの虫たちもいます。

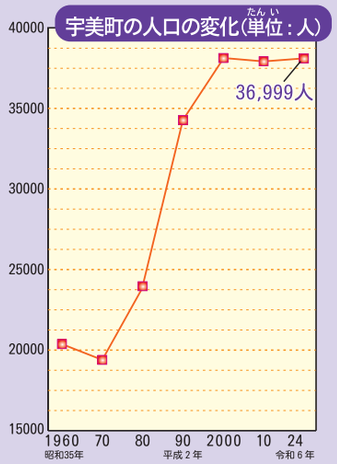
宇美川、井野川の下流や平地の田んぼでは、ゴイサギや、足が長く体が真っ白なコサギの姿が見られます。

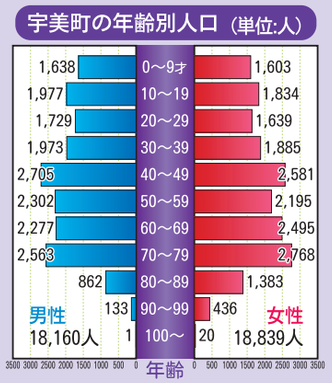
また、宇美八幡宮のクスの木は、宇美町を代表する木として有名です。

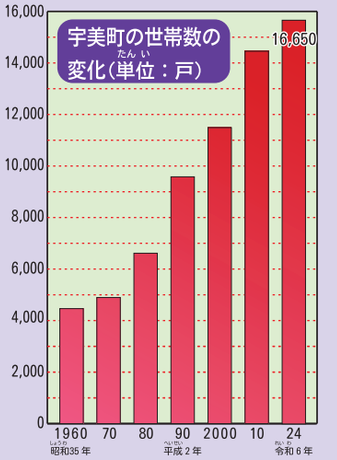
宇美川河畔や宇美公園のソメイヨシノのサクラトンネルは町の人々のいこいの場所となっています。



宇美町の自然を守り、育てていくためには、どうしたらいいか考えてみましょう。







資料：住基年報より

（３） 人口のようす

福岡県には、約510万人の人々がくらしています。その中で、宇美町には、約３万７千人の人々がくらしています。福岡市に近い町として、宅地の開発が進み、たくさんの住宅があります。

年齢別の人口では、50才以上の人口が多く、子どもの人口が少なくなってきています（少子高齢化）。

宇美町の人口は、1970年ごろまでは、栄えていた炭坑がなくなって、減ったり伸び悩んだりしていましたが、福岡市周辺の住宅地としての開発が進み、1980年ごろから、ぐんぐん増えてきました。

しかし、最近では、宅地の開発も一段落し、大きな変化は見られなくなってきました。

世帯数は、大型団地やマンションが造られたことで、1960年と比べると、３倍以上に増えました。

桜原小学校

宇美東小学校

宇美小学校

井野小学校

原田小学校

	所在地	開校した日	児童数(令和５年)
宇美小学校	宇美３丁目	1873年（明治６年）	584人
宇美東小学校	宇美東３丁目	1971年（昭和46年）	312人
原田小学校	原田３丁目	1981年（昭和56年）	400人
桜原小学校	桜原１丁目	1983年（昭和58年）	586人
井野小学校	大字井野	1992年（平成４年）	279人

資料：学校基本調査

宇美町には、1873年（明治６年）に開校した宇美町で一番歴史のある宇美小学校や1992年（平成４年）に開校した井野小学校など５つの小学校があります。このほかにも３つの中学校、１つの高等学校があります。2025年（令和７年）４月には、原田小学校ハピネス分校と宇美南中学校ハピネス分校が開校します。